

AとBの俳優修業「ま」

東京乾電池

作・演出=ベンガル、綾田俊樹 出演=ベンガル、綾田俊樹、熊谷真実

西村喜代子、大沢正幸、西田清史、堀口瑞葉、大橋正臣、大和屋佳世子

照明:日高勝彦/音響:原島正治/舞台監督:青木義博/宣伝美術:沢田としき、扇谷正郎

制作=劇団東京乾電池・大矢亜由美/森崎事務所・森崎一博

間がいい役者を

真に受けて、入ってみたら

魔の世界

まさにこいつは

ま尺にあわぬ

(財)茨木市文化振興財団第七回公演

'978月7日[木] 7:00PM開演

茨木市クリエイトセンター・

センターホール

A LIFE IN THE THEATER



■チケット販売所
(財)茨木市文化振興財団
☎0726-25-3055

ローソンチケット
☎06-369-6633
[Lコード53811]

関西プレイガイド協会
☎06-456-2555

チケットセゾン☎06-232-9999

チケットぴあ☎06-363-9999

■全席指定: A席(1階)3,800円 B席(2階)3,000円
中・高校生/A席(1階)3,000円 B席(2階)2,000円
中・高校生券の取り扱いはいは茨木市文化振興財団のみです。

■チケット発売日: 6月2日(月)

■主催: 財団法人茨木市文化振興財団

■お問い合わせ・電話予約
(財)茨木市文化振興財団(クリエイトセンター1F)

☎0726-25-3055

茨木市駅前4丁目6番16号

(阪急茨木市駅から西へ徒歩10分 JR茨木駅から東へ徒歩10分)

(財) 茨木市文化振興財団第7回公演

東京乾電池・AとBの俳優修業「ま」

と き／平成9年8月7日(木) 7:00PM

ところ／茨木市クリエイトセンター・センターホール

主 催／財団法人茨木市文化振興財団 (☎0726-25-3055 クリエイトセンター 1F)

入場料／一 般 1階席: 3, 800円 2階席: 3, 000円

中・高生 1階席: 3, 000円 2階席: 2, 000円

作・演出=ベンガル、あやた としき 綾田俊樹 くまかい まみ

出演=ベンガル、綾田俊樹、熊谷真実、西村喜代子、麻生絵里子、大沢正幸、西田清史、堀口瑞葉、大橋正臣、大和屋佳世子

今回のマドンナは熊谷真実

東京乾電池の夏の風物詩、恒例のベンガル+綾田のプロデュース公演。今回のマドンナは、お待ちかね熊谷真実の登場です。

ベンガル、綾田俊樹のふたりと彼女は、以前からの親しい知りあいですが、舞台での共演は初めてです。

また熊谷真実は、現在毎日テレビで放送中の『あしたは晴れる』（月～金、昼1時半～2時）で、主役のお手伝いさん役を好演中です。

「ま」とは？

今回の作品は、平成4年版の「AとBの俳優修業」に大幅に手を入れたもので、題して「ま」!

とある劇団の15年間の物語。新派崩れの古参の老優（綾田俊樹）と、アングラあがりの新入り俳優（ベンガル）の二人が、元宝塚のわがままな女座長（熊谷真実）に振り回されながら黄昏（たそがれ）でゆく様を、古今東西の名作戯曲による劇中劇をまじえながら、全く新しい「俳優修業」が繰りひろげられる予定です。

いつもどおり、稽古場で積み上げられた即興芝居を元に台本ができていく方法がとられます。今回もまたスリリングな稽古と本番を迎えることでしょう。

さて、「ま」とはいったい何か？ ヒントは「俳優修業」、答えは当日の舞台の上にあるのかもしれませんが。

主演の女ひとり+男ふたりを中心に、他の6人の俳優がからみ、新鮮なアイディアと絶妙のギャグにあふれた、小劇場演劇の楽しい味わい深い人気のお芝居です。

どうぞ、ふるってご観劇ください!

